

# NPO通信

釜ヶ崎

特定非営利活動法人 釜ヶ崎支援機構 〒557-0004 西成区萩之茶屋 1-5-4 電話:06(6630)6060

野宿生活者をカブけるために、目に留まったら買って下さい

## 定価 200 円 それだけの内容があります。

日本で最初の「ストリート・マガジン」いよいよ発売開始！応援よろしく。

### ホームレスの仕事をつくり自立を支援する 2003年9月11日発売 雑誌『ビッグイシュー日本版』創刊号予告

「ビッグイシュー」が日本にやってきた！

「ビッグイシュー日本版」に寄せられた世界からのメッセージ

★アナン国連事務総長からのメッセージ

★ロンドン「ビッグイシュー」創設者からのメッセージ



**国際記事** ビッグイシュー日本版でしか読めない

**映画** 「マトリックス」インタビュー

ドレッドヘアの刺客を演じる、  
あの双子のレイメト兄弟が素顔を見せた！

**音楽** 「R. E. M.」インタビュー

時代を超える、ガレージロックの先駆者グループ

**レポート** 戦争を拒否する兵士たち (英国から)

**リアルライフ** 脈打つ時代がみえる

**特集** 仕事のない若者たち

フリーターはなぜ増え続ける？  
彼らの夢は？その実情、フリーターも必読の特集。

**ニュース** 自然再生めざす霞が浦アサザ基金が暗礁に！

★「ほかのハコ船」で世界が注目する  
山下敦弘映画監督のインタビュー記事もあります

その他、ロックライミングを仕事にする人、若者の  
生き方を描く“ビューティフルライフ”など、今読み  
たい、見逃さない記事が満載です。



**バック・ビート** 読み応えあり

充実のエンターティメント情報！

映画「セクレタリー」で存在感が光る主演女  
優マギー・Gのインタビューをはじめ、ア  
ート、音楽、本、ストリート・カルチャー  
など、いきのいい情報が盛りだくさんです。

Issue 1 2003.8.27

¥200

# THE BIG ISSUE

JAPAN ビッグイシュー日本版

ホームレスの仕事をつくり自立を応援する

『ビッグイシュー日本版』

9月11日(木) 創刊号 発売!

ブルー・ウォッシュ

国連のイメージを利用する企業

スーパースターのA to Z

Oasis

200円のうち、110円が雑誌販売者の収入になります。ビッグイシューのIDカードをつけた販売者からのみ、お買い求めください。

# 野宿生活者の 収入の道を開拓する試み

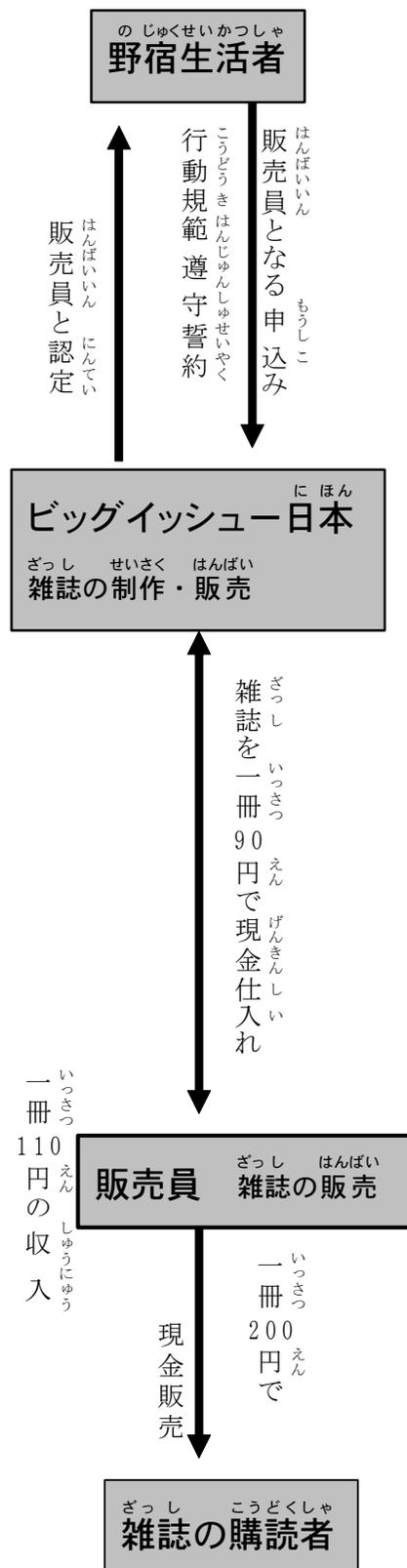
## 「ビッグイシュー日本版」

「ビッグイシュー」は、英国で「ホームレスに施してなく仕事を与える」という理念に基づいて創刊され、成功を収めている雑誌です。今では世界 24 カ国・50 の都市で、同様の雑誌が販売されています。アジアでは日本で初めて取り組まれることとなります。

雑誌販売がどのような仕組みで野宿生活者の収入拡大となるのかを示したのが、右の図です。

「施してなく仕事をつくる」が理念ですから、野宿生活者にタダで雑誌を渡し、売り上げがすべて野宿生活者の収入となるという仕組みではありません。あくまでも 90 円で仕入れ、販売努力することで 110 円の収入が得られるということです。創刊号だけは、元手を稼ぐために 10 冊が販売員に無料提供されます。

雑誌の制作会社である「ビッグイシュー日本」も重大な責任を負っています。野宿生活者に「施してなく仕事を与える」という事で始める雑誌販売業で、販売する雑誌の内容が「施しの気持



ち」でなければ買ってもらえない内容のものであっては、理念を全うできないからです。少なくとも200円なら我慢できる程度の内容を維持しなければなりません。できれば、この内容で200円ならお買い得と買う人に感じてもらえる内容となっていることが望まれます。

さて、その出来栄えはどうでしょうか。販売員はまごつかずに販売することができているでしょうか。

物事の始まりには、お祝いがふさわしい。「ご祝儀」ということもあります。新しく船出した事業。創刊号だけは、「ご祝儀」の気持ちで、まず買ってみて下さい。

2号の発売は11月6日の予定です。なんだ、そんなに間隔が開いていて野宿生活者の仕事づくりといえるのか、という疑問の声が出ることでしょう。

本当は続けて出したい。最初から月刊、あるいは月2回の発行を実現したい、という思いは、この企画に携わる者の思いではありますが、現実には厳しい。

雑誌の発行維持のためには、雑誌が売れる事も重要ですが、広告の掲載料収入があるか、安定して見込めるかも大きな要素となります。しかし、残念ながら、あまりにも新奇な試みであることから、実際に創刊号すら出てない段階では広告が思うように集まりませんでした。

創刊号から2号発行までに2ヶ月間あるのは、創刊号の実績を元に、広告が集められれば、いや、是非とも集めたいということであるのです。創刊号を見て、この雑誌なら広告を掲載したというむきがありましたら、ビッグイシュー日本にご一報下さい。

TEL&FAX : 06-6531-5639 (担当 : 佐野)

<b>NPO 釜ヶ崎通信・広報版</b>
2003(平成15)年9月1日号
<a href="http://www.npokama.org">http://www.npokama.org</a> npokama@npokama.org
郵便振り込み口座 口座番号=00900-1-147702 口座名=釜ヶ崎支援機構